



新規就農先輩の軌跡 No.62

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：坪井 良尚 住所：朝来市山東町三保599 年齢：41才</p>	<p>農地：78a（借地20a） 施設：ビニールハウス2500㎡ 経営内容：トマト22a、いちご3a 露地野菜13a 労働力：本人、妻、雇用1名 出荷先：卸業者、直売所、スーパー</p>  <p>トマトの 芽かき作業</p>
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p>2002年 離職 2002年 就農 2003年 青ネギ周年栽培を始める 2008年 トマト栽培を始める ハウスを増設 2014年 現在に至る</p>	<p>○良かった点 ストレスがない。 仕事の段取りを自分で決めていける。</p> <p>○苦労した点 営業に行きたいが収穫の忙しい時期と重なる。 収入が減った。 休みがない。</p>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p>何かで独立したいと考えていたとき、家に農地とトラクターと軽トラがあったから。</p>	<p>農業は総合職であると思う。いろんなことをすべてしていかなければいけない。 作物を育てていくことだけが仕事ではなく、経営者としてしっかりとした思いをもって進んでいく必要がある。</p>